

嘱託職員募集

地域に寄り添い、人や地域とつながる仕事に関心のある方のご応募をお待ちしています。

■採用職種・人数

①いきいきサロン業務 1名 ②障がい者基幹相談支援センター業務 1名

■採用予定日

令和8年4月1日

■業務内容

①「いきいきサロン」の企画・運営、関係機関や地域との連携など
②障がいのある方やご家族からの相談対応、関係機関との連絡調整、支援体制づくりなど

■受験資格 (①②共通)

次のすべてに該当する方

・普通自動車運転免許 (AT限定可) を有する人 ・パソコンの一般的な操作ができる人

■資格要件 (②のみ)

以下のいずれかの資格を有する人

社会福祉士、精神保健福祉士、保健師、公認心理師、臨床心理士、(国家資格等に基づく)相談支援専門員

■募集期間

令和8年2月9日(月)～令和8年3月6日(金) ※郵送の場合、3月6日(金)必着

■提出書類

嘱託職員採用試験受付申込書 (指定様式)

※当会ホームページ「募集要領」からダウンロードしてください。

■採用試験

書類選考、面接試験 (令和8年3月14日(土)予定)

※その他、当会ホームページ・社会福祉協議会備え付けの募集要項をご覧ください。

VOICE

あたたかいお気持ち、ご支援ありがとうございます。

善意銀行への金銭寄附は税控除の対象となります。
(2,000円以上が対象となります)

善意の預託ありがとうございました

(令和7年12月受付分)

金銭寄附	氏名(敬称略)	金額	内容
	浄土真宗本願寺派加古川組仏教婦人会	¥20,000	寄附
	庄司 徹男	¥11,430	寄付
	匿名	¥30,000	寄付
	匿名	¥3,909	寄付
	匿名	¥10,000	寄付
	匿名	¥4,582	寄付
	匿名	¥10,000	寄付
	天満中学校第19回卒業生一同	¥61,334	寄付
	なんなんまちづくりの会	¥30,000	寄付
	上新田大正講中	¥4,081	寄付
	アマチュア無線を語らう会8J3INAMI	¥10,622	寄付
	加古川友の会	¥5,000	寄付
物 品 預 託			
	氏名(敬称略)	物品	内容
	匿名	米30kg	寄附
	匿名	食品2kg	寄付
	匿名	米36kg	寄付
	旭食品株	食品200kg	寄付
	ファミリーマート稻美五軒屋店・稻美蛸草店	食品12kg	寄付
	匿名	介護用品数点	寄付



一年で最も短い2月ですが、変化の兆しが最も濃く現れる時期でもあります。新しい季節に向けてボランティア活動や講座など準備しております。広報やインスタグラムで情報をお知らせしています。インスタグラムやラインの登録できるようにスマホ講座も開催予定です。今年も地域やイベントにお邪魔させていただきますので声をかけてくださいね。(K.K.)



■オープンかふえ(みんなの居場所事業) 原則毎月第2金曜日 10時～11時30分 障害者ふれあいセンター 予約不要

100円要

■生きづらさを抱える成人をもつ親のつどい 原則毎月第2水曜日 10時～12時 障害者ふれあいセンター 予約不要

■いろとりどり(こどもの療育と支援を考える会) 原則毎月第3木曜日 10時～12時 予約不要



月刊広報

稻美の

社協さん

編集発行 社会福祉法人 稲美町社会福祉協議会

〒675-1105 兵庫県加古郡稻美町加古4369-3

障害者ふれあいセンター内

TEL(079)492-8668 FAX(079)492-9170



2月号
NO.353

令和8年(2026)

稻美町社会福祉協議会キャラクター
まいまいちゃん(左)コスティアちゃん(右)



稻美町社協の つどい場はじめセミナー

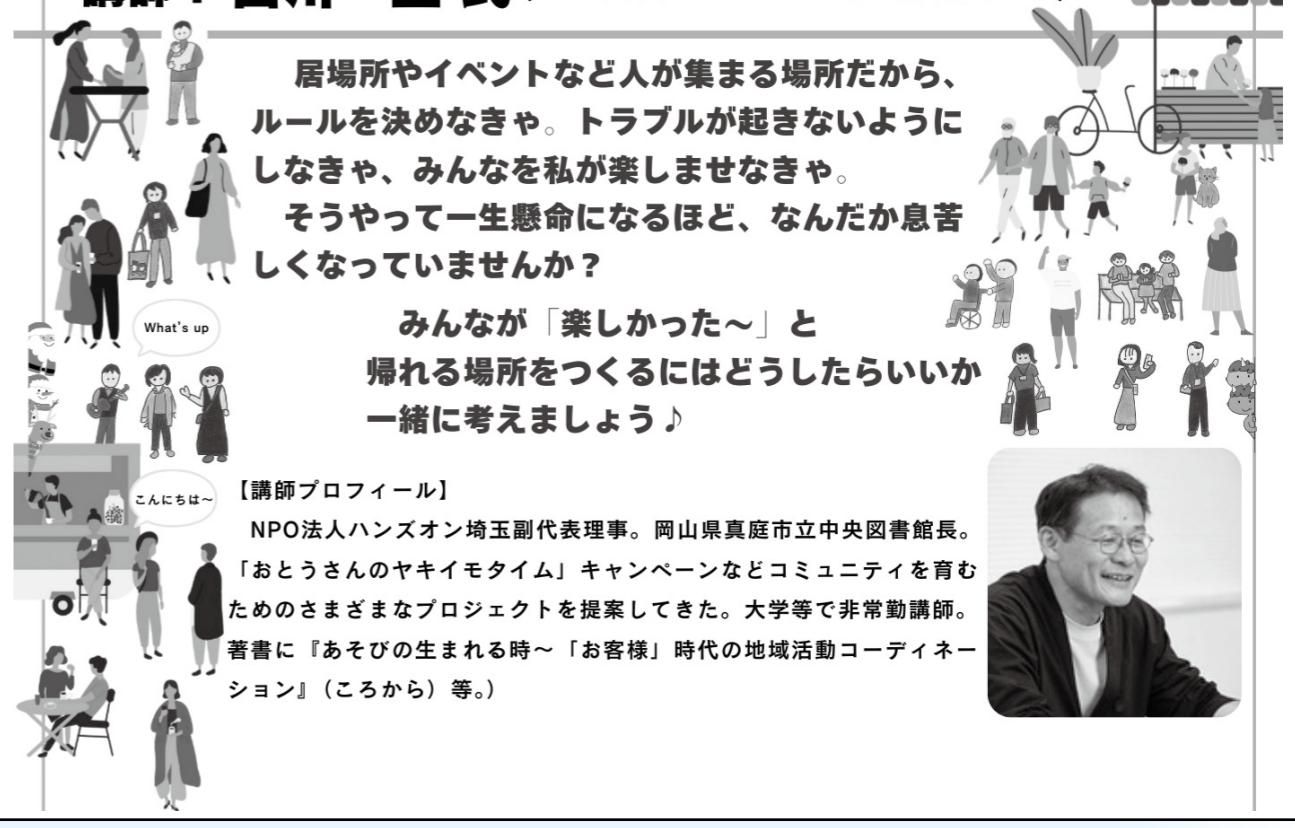
あそびが生まれる
みんなの居場所づくり

赤い羽根共同募金配分金事業

日時: 2026年2月23日(月・祝) 10:30～12:00

場所: いきがい創造センター 2階 多目的室

講師: 西川 正氏 (NPO法人ハンズオン埼玉副代表理事)



受講生募集
花一輪まちづくりの会主催
要約筆記「ひだまり」協力
花だんづくりの維持・管理を学ぶ

植物に興味がある方、花だんづくりをしてみたい方、どなたでもご参加いただけます。
植物の育て方や管理方法を学びましょう。
講座内容は、要約筆記により文字でもご覧いただけます。（本講座は座学です。）

日 時：3月26日(木) 10:00～11:30

場 所：障害者ふれあいセンター
2階 多目的室（稻美町加古4369-3）

講 師：大西 進氏・花元 仁氏
(兵庫県公園協会専門家講師)

参加費：無料

申 込：稻美町社会福祉協議会
079-492-8668

【花一輪まちづくりの会】

花で生活や心を豊かに、心の交流を深めることを目的に町内を花で彩る活動をしています。

【要約筆記「ひだまり】

聴覚にハンディがある方の社会参加と社会生活向上を目的に情報を文字で伝える活動をしています。

ふくし豆知識

**認知症と難聴の関係
～耳のケアが脳を守る～**

近年、難聴と認知症には深い関係があることが分かってきています。

聞こえにくくなると、人との会話や社会参加の機会が減り、脳への刺激が少なくなることで、認知機能の低下につながる可能性があるといわれています。

この問題は高齢者だけのものではありません。

イヤホンやヘッドホンの長時間・大音量使用などにより、若い世代でも難聴になるリスクが高まっていると指摘されています。

耳の健康を守るために

- ・音量を控えめにする
 - ・耳を休ませる時間を持つ
 - ・聞こえにくさを感じたら早めに相談する
- といった日常の心がけが大切です。

「聞こえ」を守ることは、将来の脳の健康を守ることにもつながります。年齢に関係なく、今からできる耳のケアを心がけていきましょう。

利用者募集
朗読ボランティアグループ「せせらぎ」の
朗読テープ

稻美点訳サークルすみれの
点訳本

視覚障がいのため、文字を読むことにお困りの方を対象に、ボランティアが心を込めて作成した朗読テープ、CD、点訳本をお届けしています。

内 容：町広報、社協だより、希望図書など

回 数：月1回、郵送にてお届けします

対 象：視覚障がいのある方

担 当：■朗読テープ

（朗読ボランティアグループ「せせらぎ」）

■点訳本

（稻美点訳サークルすみれ）

利用料：無料

申 込：稻美町社会福祉協議会

079-492-8668

ぜひお気軽にお問い合わせください。

参加者募集
**赤い羽根共同募金配分金事業
耳の日のつどい**
心でつながるコミュニケーション
～手話が教えてくれたこと～

聞こえる・聞こえないに問わらず、誰もが安心してつながれるまちへ。

手話を通して見える“心でつながるコミュニケーション”を一緒に考えてみませんか。

今回の講演では、竹中氏が手話の世界に導かれたきっかけから、これまでの歩み、そして多くのろうあとの出会いや交流を通して感じてきたことをお話しいただきます。

手話通訳士として現場に寄り添い続けてきた中で生まれた、心に残るエピソードや気づきをぜひお聞きください。

日 時：3月7日(土)

10:00～11:30

場 所：稻美町立加古福祉会館 集会室
(稻美町加古4369-3)

講 師：竹中 芳子氏 (手話通訳士)

定 員：30名

申 込：不要

※手話と要約筆記が付いています※

参加無料

■暮らしの法律相談・弁護士相談 原則毎月第2木曜日13時～15時 障害者ふれあいセンター 次回相談日
前日12時迄の予約要（先着4名）

■暮らしの法律相談・司法書士相談 原則毎月第1・3木曜日13時30分～15時（第1）総合福祉会館（第3）
母里福祉会館 前月1日から予約受付

■障がい者基幹相談支援センター 相談随時 月～金曜日 8時30分～17時15分 祝日除く 079-492-5577

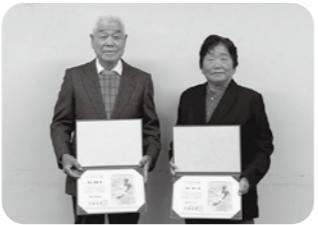
受賞おめでとうございます

兵庫県こうのとり賞

自律の心に根ざし、参画と協働により地域づくりに貢献された方に贈られる賞です。

◆菅田 良昭さん (いなみ会)

◆溝口 博子さん (いなみ会)



カタリバ
稻美のおとなりさん
たき火を囲んで語りましょう

たき火を見るだけでもいい
誰かと話したくなったらおとなりさんと話してもいい
ごちゃまぜに集える場 たたき火があるだけの場
よかったらお越しくださいm(_ _)m

日 時：3月13日(金) 18:00～20:00

場 所：在宅サービスセンター駐車場
(稻美町加古5141)

※参加無料

※申込不要

※ご自身の飲み物持参でお願いします

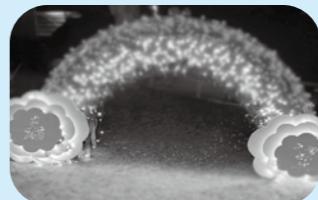
次回は5月8日(金)開催予定です

わだい

いなみ冬景色2025 出店

11月30日(日)

稻美町商工会青年部主催の「いなみ冬景色2025」に出店させていただきました。
イルミネーションが輝く会場は大賑わいで、たくさんの笑顔があふれるあたたかい時間でした。商工会青年部の皆さまの力が集結した今回も素晴らしいイベントでした。
ありがとうございました!!



ふれあい収穫祭出店

12月20日(土)

就労継続支援B型事業所ひより主催のイベントに「甘酒」と「福祉なんでも相談」を出店させていただきました。
大根の収穫を通して交流が生まれるイベントで、会場は終始、やさしい雰囲気に包まれていました。たくさんの方とお話しすることができました。ご一緒させていただいたみなさん、ありがとうございました。

令和7年度 福祉講演会

～誰かとつながるってこんなに大切～

講師：安東 大起 氏

(一般社団法人パーマネント・クリエイティブ・マインド代表理事)

講師に、安東大起氏（臨床心理士・公認心理師）をお招きし、「挨拶」「声かけ」「ちょっと気にかけること」そんな日常のつながりが、孤立を防ぎ、命を守る力になるというお話をいただきました。



特別なことじゃなくていい。

一人ひとりの小さな行動が、地域をあたたかくしていきます。

「一燈照隅（いっとうしょうぐう）」一人ひとりの小さな気づきや声かけが、地域全体を照らしていく。

そんなメッセージを、参加者それぞれが持ち帰る時間となりました。
ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

これからも、誰もひとりぼっちにしない地域づくりを、みなさんと一緒につくっていきます。

